

令和2年度事業計画

＜運営方針＞ 県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を行い、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

あいち健康の森健康科学総合センターにおいて、健康づくりのための健康度評価、講習・相談・指導等を行う。

1 健康度評価事業

個人別に生活習慣、健康状態、体力、栄養バランス等の状況をチェックし、その人の健康状態を総合的に評価し、効果的な生活習慣改善処方を提案するとともに、生活習慣改善に向けたアドバイスを行う。

令和元年度、75歳以上を対象とした健康度評価（簡易コース）を加え、健康長寿の実現に向けた支援を実施する。

- | | |
|---|---------|
| (1) 簡易コース | 11,375人 |
| 身体計測、血圧測定、生活習慣問診（簡易）、体力チェック（簡易） | |
| 【中学校卒業以上】踏み台昇降、長座体前屈、上体起こし | |
| 【60歳以上】10m歩行、長座体前屈、握力、開眼片足立ち | |
| 【75歳以上】10m歩行、握力、開眼片足立ち | |
| (2) Aコース | 3,750人 |
| 診察、血液検査、血圧、身体計測、安静時・運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細）、体力チェック（精密） | |
| (3) Bコース | 1,400人 |
| Aコース＋X線骨密度測定、歯科検査、尿検査 | |
| (4) 総合コース（一般、*アスリート） | 130人 |
| Bコース＋血圧脈波検査、頸動脈エコー、肺機能検査、内臓脂肪面積、体組成計（体幹・四肢別） | |
| *アスリートコースでは呼気ガス測定、下肢の筋力測定を実施 | |
| (5) フォローアップコース | 1,500人 |
| 診察、血液検査、血圧、身体計測、生活習慣問診（詳細） | |
| (6) I（医療連携）コース | 120人 |
| 主治医の紹介状がある方を対象 | |
| 診察、運動負荷心電図、生活習慣問診（詳細） | |

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した生活習慣改善処方を提案するとともに、実践・評価を目的とした教室等を開催する。

(1) 施設の個人利用

- ア 気軽に健康づくり教室 7,700 人 (537 教室)
エアロビクス・アクアビクス・水中運動・太極拳・ヨガなど、参加者の体力と好みにあった教室を選べるよう、年間を通じて継続的に多数の種目、時間帯で開催する。
- イ トレーニング室の運営 68,000 人
トレーニング室は、健康な方ばかりではなく、高齢者や有疾患などリスクを保有する方、また、介護予防を目的とした方でも安心・安全に運動できるよう、医師、保健師、健康運動指導士等の専門職が支援している。

(2) 実践指導コース

健康に関する知識ときっかけを提供し、個々に目標を立てて健康づくり手法の習得を図る。

- ア 1 日実践クラス 5,500 人
健康度評価を実施後、実践指導をする教室。

企業・市町村のほか、希望の日時に好みのプログラムを選択可能な「日帰りマイプランコース」も実施する。

- イ 健康カレッジ (通所型) 125 人
メタボリックシンドローム改善・介護予防などのニーズに合わせて選択できる 13 コースの教室を実施する。
- ウ 宿泊型健康づくりプラン 104 人
1 泊 2 日型、糖尿病等の生活習慣改善を目的とした宿泊型新保健指導教室を実施する。また、旅行気分健康づくりを楽しみたい方の教室も実施する。

3 指導者養成研修事業

地域、職域に根ざした健康づくり施策の実現のため、指導者の養成・研修事業など活動の支援を行う。

- (1) 健康づくり指導者との連絡会議の開催 2 回
健康づくりリーダー、アドバンスリーダーが市町村、保健所職員と相互の連絡を密にし、健康づくりが推進されることを目的に実施する。
- (2) 健康づくりリーダーバンク登録研修会 (昭和 62 年より開始)
地域の身近な健康づくり及び介護予防のボランティア養成を目的として実施する。
- ア 標準コース 1 回 (8 日間)
県内在住者 (18 歳以上) で、健康づくり事業に積極的な活動を希望し、ボランティア活動に理解と関心のある方を対象に実施する。

- イ 健康づくりアドバンスコース 1回(3日間)
健康づくりリーダーとして実践、経験を積んだ方を対象に、地域における健康づくりリーダーの中心となる指導者を養成する。
- (3) 健康づくりリーダー再教育研修会 6回
継続的な健康づくりに関する知識・技術を学習する機会として実施する。
- (4) 健康づくり指導者セミナーの開催
「健康日本 21 あいち新計画」の推進に向けて、必要な知識・技術を身につけた指導者を養成し、健康づくり事業が円滑、効果的に推進されることを目的に実施する。
 - ア 行政セミナー 1回(2日間)
市町村・保健所等の職員を対象に実施する。
 - イ 企業セミナー 1回(2日間)
県内企業の管理者、企業において従業員の健康管理に従事する者等を対象に実施する。
- (5) あいちオレンジリーダー登録研修 1回(2日間)
健康づくりリーダー登録者を対象に、地域における認知症・介護予防活動を推進する指導者を養成する。

4 研究開発事業

新しい健康づくり手法の開発や指導者養成プログラムの開発を実施するとともに、全国で開催されている学会において成果を発表するなど、地域社会への還元を行う。研究期間は平成30年度からの3年間である。

(1) 「心疾患を有する利用者に対する健康増進施設における継続的な運動支援について」

3つの医療機関と連携し、虚血性心疾患保有者を対象に、維持期リハビリテーションとしての運動プログラムを実践してきた。令和2年度は、研究の目的である、①プログラムの安全性と運動の継続性の検証。②虚血性心疾患患者が安全に運動実践を行えるよう、心臓リハビリテーション施設等と運動施設が共有すべき事項・情報や基準等の検討。③運動施設として、虚血性心疾患等のハイリスク者の受け入れ可能施設としての基準・条件の検討を行い、研究の総括を実施する。

(2) 「小学生の生活習慣改善のための効果的な健康教育について」

子どもの健康課題を把握し効果的な健康教育を検討することを目的として、①児童養護施設の職員を対象とした入所児童の健康課題に関するアンケートの実施、②県内小学校の養護教諭・保健主事を対象に「子どもの健康課題と健康教育に関するアンケート」を実

施した。また令和元年度は児童養護施設の入所児童を対象に健康課題を踏まえた健康教育プログラムを作成し、介入プログラムを開始した。令和2年度は、アンケート結果の分析をまとめるとともに介入プログラムの検証を行い、報告書及びプログラム事例集を作成する。

5 支援指導事業

地域・職域の健康づくり及び介護予防事業の支援や「健康日本 21 あいち新計画」の推進に基づく事業への相談支援、施設内外において団体等の要望に応じた支援指導を行う。

(1) 相談支援指導 550 回

地域・職域の健康づくり事業を支援するため、実施主体者に対して企画運営等の相談に応ずる。

(2) 施設外支援指導 90 回

生活習慣病予防等の推進のため、地域・職域に対し指導者又は指導チームを派遣し、健康講話、運動実技指導、体力チェック等を行う。

(3) 施設内支援指導 330 回

あいち健康の森健康科学総合センターの利用団体に対し、要望に応じた講義等を実施する。また、簡易健康度評価を活用した団体では、運動プログラムにも対応する。

6 教育普及事業

各世代に対して幅広く健康づくり及び介護予防の普及啓発を図るため、各種事業を通じて、知識の習得や最新の健康情報を提供する。

(1) 健康公開講座の開催 6 回

一般県民を対象に「健康日本 21 あいち新計画」の普及啓発を目的として、生活習慣病予防や健康長寿を推進する系統的な講座を開催する。

(2) 教育プログラムの開催 18 回

小学生やその家族を対象として、からだや環境をテーマとした科学教室や子供の体力向上に向けた参加体験型の教育プログラムを開催する。

(3) 学校教育支援事業 50 回（出張講義）・25 回（健康科学館内）

主に小中学校における総合的な学習や学校保健委員会等と連携し、児童・生徒の健康づくりを支援するため、こころやからだに関する各種テーマから健康教育を実施し、次世代の健康づくりを推進する。

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、健康増進施設及び健康関連団体との連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有するため、下記の会議等を開催する。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携 1回

あいち健康の森健康科学総合センターの健康づくり事業や口腔保健事業に関する情報を歯科医師会等と意見交換し情報を共有する。

(2) 健康増進施設連絡会議の開催 1回

公・民営の健康増進施設の管理者や指導者、スポーツ課や健康課の行政職員を対象とし、「健康日本 21 あいち新計画」を推進するため、県民が運動しやすいまちづくりについて情報交換・ネットワークの構築を図る。

健康プラザ事業関係の歯科・口腔保健事業に関する事業計画（再掲）

1	健康度評価事業 Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定実施	1,530人
2	実践指導事業 一日実践クラス、健康カレッジ（通所型）教室での講義・実習担当	1,365人
3	指導者養成研修事業 健康づくりリーダーバンク登録研修 （歯科衛生士講義「お口の中の健康づくり」）	80人
4	支援指導事業 施設外支援指導（市町村、小中学校）	120人
5	ネットワーク事業 歯科医師会等医療機関との連携（近隣地区の3歯科医師会）	

II 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

健康づくり及び認知症予防に関する事業受託、講演会・教室等への講師派遣、技術的支援、相談事業等の教育啓発事業を通じて、健康づくり等の実践を幅広く支援する。

1 愛知県健康づくり受託事業

愛知県からの委託を受けて、健康づくりを効果的に推進するための指導者を養成する研修会を開催する。

(1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・保健指導に必要な知識・技術等を段階別に応じた研修を実施する。

ア 知識・技術編 1回(2日間)

特定健診・保健指導に携わる方を対象に実施

イ 事業運営編 1回

特定健診・保健指導の計画・評価に携わる方を対象に実施

(2) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修 2回

小・中・高等学校、特別支援学校等の職員を対象に実施

(3) 市町村健康づくり技術支援事業 3市町村

市町村が実施する健康づくり事業や健診等データ分析のほか、市町村健康増進計画の評価及び策定、生活習慣病予防や介護予防の推進に向けた市町村支援を行う。

(4) 認知症予防連携ラボ事業

令和元年度開発した、75歳以上を対象とした健康度評価(簡易コース)のプログラム修正やデータ分析を実施するとともに、介入プログラムにおける評価指標としての検証を行う。

将来の認知症予防をテーマとし、地域在住高齢者を対象としたアウトリーチ支援プログラムを自治体の協力を得て実施する。閉じこもり傾向にある高齢者を通いの場等に繋ぎ、社会参加を促進する。

また、令和元年度から開始した、認知症予防リーダー(オレンジリーダー)養成研修会のプログラムの評価、見直しを実施する。

(5) 糖尿病性腎症重症化予防研修

糖尿病性腎症重症化予防事業推進に必要な知識・技術等を段階別に応じた研修を実施する。

ア 実務者編 1回

糖尿病性腎症重症化予防事業の保健指導・受診勧奨に携わる方を対象に実施

イ 管理・運営者編 1回

糖尿病性腎症重症化予防事業の計画・運営に携わる方を対象に実施

2 市町村等健康づくり受託事業

県内の市町村等からの委託を受けて、健康づくり施策を効果的に推進するための提案、助言等を行う。また、健康増進施設における技術的支援及び健康づくり事業に積極的に取り組む団体等へのコンサルテーション事業を行う。

(1) 北名古屋市

北名古屋市健康ドームの元気測定室及び健康サポートジムの運営を行うほか、メタボリックシンドロームの改善や予防を目的とした教室や高齢者を対象とした運動習慣の獲得を目的とした運動教室の運営を行う。また、糖尿病の重症化予防対策として、糖尿病治療者を対象に、保健センター、医療機関、あいち健康の森健康科学総合センターが連携した糖尿病予防教室の運営も併せて行う。

(2) 刈谷市

刈谷市げんきプラザトレーニング室の運営のほか、げんき度測定、一般市民を対象とした運動教室を実施し、運動習慣の定着による健康維持・増進、介護予防を図る。また、糖尿病の重症化予防対策として、糖尿病治療者を対象に、保健センター、医療機関、あいち健康の森健康科学総合センターが連携した糖尿病教室の運営も併せて行う。

さらに、「健康日本 21 かりや計画」の推進を支援するために提案、助言を行う。

(3) 東海市

東海市「健康・生きがい連携推進プラン」を推進していくために、介護予防事業を含めた事業展開に対する助言、知識・技術の提供など総合的な支援を行う。

また、東海市しあわせ村トレーニング室において、当該地域における有疾患者が安心して運動できる場を整備するとともに、各人の健康状態に合わせた運動実践指導事業を展開する。

(4) 蒲郡市

「健康がまごおり 21 第 2 次計画」に基づき、実施される計画推進のための連絡会議に参画し、各施策への助言・支援を行う。

また、運動サポートセンターの運動支援事業を週 2 回実施する。

(5) みよし市

市民が主体的な健康づくりを安心・安全に実践できるよう支援するため、週 1 回の「いきいき元気度測定」の実施について技術支援を行う。

(6) 西尾市

市民の健康維持・増進、介護予防を図るため、病気を持った人や低体力の人でも効果的に運動できる場所として「西尾市民げんきプラザ」の事業運営を行う。

3 調査・研究開発委託事業

- (1) 厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証と重症化予防のさらなる展開を目指した研究」(研究代表者 センター長 津下一代 3年計画の3年目)

平成30年度は148自治体(141市町村、7広域連合)の実証支援、国保データベース(KDB)を用いた対象者抽出やデータ登録ツールを開発、約1万例の対象者を登録。令和元年度はプログラムの中・長期的効果の検証、自治体で活用できるカンファレンスシートや事業評価レポートの開発を行い自治体にフィードバックした。令和2年度は介入3年後までの分析を行い、検査値や腎症病期等の変化を評価する。介入有無別、介入方法、頻度等の詳細な分析も行う。

また、重症化予防ワーキンググループ、関連学会等と連携し、標準的なプログラムを検討、国全体のプログラム普及方策を研究する。

- (2) 厚生労働省医政局日露医療協力推進事業「ロシアにおける肥満患者に対する生活習慣病予防のための効果的な保健指導プログラム開発事業」(プロジェクトリーダー センター長 津下一代 平成29年度より4年目)

平成29年度よりロシアとの共同研究を開始、訪露および訪日ワーキングにおいて、日本の健診制度、保健指導手法や教材を紹介してきた。ロシアでは平成30年9月から肥満患者を対象とした介入研究(RJ-TOMODACHI program)が進行し、令和元年度は介入研究の効果評価、ならびにロシア国内6地域で地域版プログラムの作成と実証を開始した。令和2年度は共同論文作成にあたる支援とモスクワ他地方都市での実践協力支援を行う。

- (3) 国立研究開発法人日本医療研究開発機構循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業「壮年期就労者を対象とした生活習慣病予防のための動機付け支援の技術開発に関する研究」(研究開発代表者 センター長 津下一代 3年計画の2年目)

壮年期就労者を対象とする動機付け支援プログラムとして、面接を優先的に行う必要がある対象者の抽出法、およびICT等のツール・教材を活用した効果的な保健指導技術を開発し、次期の「標準的なプログラム」改定に向けた提案を目的とする。

令和元年度は、複数の保険者および共同研究機関からデータ提供を受け、保険者統合データベース、保健指導機関データベースを構築し、それぞれの要因分析を開始した。令和2年度は、分析結果を基に医学的知見を踏まえ、プログラムを開発する。

また、効果的な指導に向けて共同研究機関での実証を行い、その実用性を検討する。

(4) 厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学推進研究事業）

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進に係る検証のための研究」(研究代表者 センター長 津下一代 3年計画の1年目)
<新規>

先行研究「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進のための後期高齢者の質問票活用に向けた研究」において、質問票の解説書を作成し、国のワーキンググループに提案、「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン」へ反映された。

本研究においては、後期高齢者の質問票を継続して検証するとともに、モデル自治体での一体的実施の事業検証を行い、高齢者の保健事業プログラムの進捗に向けた進捗チェックリストの開発、対象者の抽出方法の検討、事業の企画、実施、評価のサポートとなるような KDB 活用ツールの開発を目的として研究を行う。令和2年度は進捗チェックリストの開発とともに、モデル自治体での質問票の保健事業への活用について研究する。

(5) 厚生労働行政推進調査事業費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）「健康日本21（第二次）の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた研究」（分担研究 3年計画の2年目 研究代表者 東北大学教授 辻一郎）

健康日本21（第二次）の総合的評価として、自治体・保険者・企業による保健事業（健康増進対策、特定保健指導・重症化予防等）の取組状況を調査、健康指標・医療費等との関連を分析し、健康寿命延伸に資する対策を第三次に向けて考察する。

令和元年度は NDB や保険者調査等を活用し、保健事業等の実施状況と自治体の健康指標・医療費等との関連を検討した。令和2年度は自治体の健康指標・医療費・介護費等との関連を分析し、保健・介護予防事業の効果や健康寿命延伸に資する今後の対策を考察、提言する。

(6) 厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）「健康診査・保健指導における健診項目等の必要性、妥当性の検証及び地域における健診実施体制の検討のための研究」（分担研究 3年計画の2年目 研究代表者 慶応義塾大学教授 岡村智教）

特定健診の予防対象となる脳・心血管疾患等の発症リスクを軽減させるための予防介入のあり方を最新エビデンスを踏まえて検討し、今後の包括的な健診・保健指導の制度を提案する。令和2年度は新しい保健指導手法の有用性や参加率等への影響について検証、検討を行う。

4 七福神アプリ運用事業<新規>

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）IoT等活用行動変容研究事業で開発した「健康応援七福神アプリ®」について、実証試験の終了に伴い、実用化を開始する。

あいち健康プラザの健康づくり教室始め、特定保健指導、医療機関などで活用し、利用者の健康増進を図るとともに、健康応援七福神アプリ®をより発展させるための開発を行う。

5 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業

介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため初回登録の5年後に更新を行う。令和2年度は、平成27年度に認定された56人を対象に更新を行う。

6 研修受入事業

(1) 学生等実習

医療機関の研修医（3病院）・栄養（8大学）・看護（6大学）・体育系大学（6大学）等の実習生、約760人を受け入れる予定

(2) JICA（独立行政法人国際協力機構）研修

開発途上国の研修員に対し、「医療対策」「健康教育対策」「運動対策」の知識や、応用技術を普及するため「生活習慣病予防対策」コースを実施する。

12か国から12人を受入れ予定

（アジア圏：8か国、アフリカ圏：2か国、中東圏：1か国、中南米：1か国）

7 健康科学館特別展示事業

子ども向けの健康づくりに関する知識普及を目的として、各種イベントの実施及び企画を、健康科学館廃止の令和2年9月30日まで行う。

Ⅲ 特定健診・特定保健指導事業<公益目的事業3>

特定健診や特定保健指導事業等を行い、生活習慣病等予防の先駆的役割を果たす。

1 特定健診 50人

メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診を行う。

2 特定保健指導

生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が高く期待できる人に対し、保健指導を行い、生活習慣を見直すサポートを行う。

積極的支援 600人、動機付け支援 530人 動機づけ支援相当 10人

＜主な受託予定医療保険者＞

- ・企業健保……………6 健康保険組合
- ・市町村国保……………4 市町村国民健康保険組合
- ・協会けんぽ

3 企業等支援事業

健康づくりに関する講演会や研修会への講師派遣及び教材等の提供を行う。また、企業等への40歳未満のメタボリックシンドローム予防のための健康づくり教室を実施する。

IV 健診・検査事業＜公益目的事業4＞

生活習慣病予防を中心とした健康診査・健康診断及びがん検診事業等を実施し、それらに関する各種情報を活用、公開することにより健康増進の向上を目的とする事業を行う。

1 普及啓発事業

がん、結核・生活習慣病に関する正しい知識の普及及び検診による早期発見の重要性を広め、検診受診率向上のために、各種事業を実施する。

(1) 知識普及

「がん征圧月間（9月）」「結核予防週間（9月24日～30日）」を中心に、公益財団法人日本対がん協会及び公益財団法人結核予防会と共同し、ポスター、パンフレット等の配布及びイベント会場において、乳がんの無料検診などを実施する。

また、複十字シール運動、結核・肺がん等に関する刊行物の斡旋などを実施し予防知識の普及啓発を図る。

(2) がん検診・予防のスローガン募集

がん検診・予防についてのスローガンを募集し、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を行う。

(3) がん検診・予防研修会＜新規＞ 1回

がんの早期発見・早期治療のための検診受診の重要性及びがん予防の重要性の普及啓発とがん検診受診率の向上を目的に、市町村等と連携して研修会を開催する。

2 がん検診事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施する。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診	11,940人
イ 大腸がん検診	6,980人

(2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診	7,170人
イ 乳がん検診	6,950人

(3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 13,030 人

イ 喀痰細胞診検査 330 人

(4) その他のがん検診

前立腺がん検診 920 人

3 健康診査・健康診断事業

愛知県内の地域住民及び事業所等において、健康診査・健康診断を実施する。

(1) 地域健診 延べ 32,600 件

(2) 学校健診 延べ 81,390 件

(3) 職域健診 延べ 337,860 件

4 診療所事業

外来診療及び雇用時健康診断等を行う。 120 件

5 検査事業

新生児に対するマス・スクリーニング検査として、希望者にポンペ病、ファブリー病、ムコ多糖症Ⅰ型・Ⅱ型及び重症複合免疫不全症検査を実施する。

28,500 件

V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県と名古屋市からの委託を受けて、母子保健事業の一環として、愛知県内すべての新生児を対象に先天性代謝異常等の検査を実施する。

先天性代謝異常等検査 61,000 件

VI 健康科学総合センター指定管理共同体事業<その他事業1>

株式会社トヨタエンタプライズと共同事業体を構成し、あいち健康の森健康科学総合センターの診療所及び関連区域以外の各種事業を実施する。

令和2年度収支予算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
I 一般正味財産の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,597	5,597	0	
受取会費	1,550	1,550	0	
事業収益	792,343	769,868	22,475	
受取補助金等	795,154	833,371	△ 38,217	
受取助成金	4,290	4,290	0	
受取交付金	456	456	0	
受取負担金	304	304	0	
受取寄付金	1,933	1,948	△ 15	
雑収益	7,467	7,410	57	
経常収益計	1,609,094	1,624,794	△ 15,700	
(2) 経常費用				
事業費	1,697,342	1,693,313	4,029	
役員報酬	8,055	8,034	21	
給料手当	590,565	587,435	3,130	
臨時雇用賃金	85,070	81,127	3,943	
退職給付費用	32,233	22,500	9,733	
福利厚生費	109,362	106,720	2,642	
会議費	569	399	170	
旅費交通費	15,612	22,745	△ 7,133	
通信運搬費	14,583	13,844	739	
減価償却費	43,681	45,240	△ 1,559	
備品購入費	233	1,340	△ 1,107	
消耗品費	36,724	38,806	△ 2,082	
修繕費	23,760	22,709	1,051	
印刷製本費	14,525	13,415	1,110	
燃料費	6,075	5,396	679	
光熱水料費	28,088	32,693	△ 4,605	
材料費	185,079	180,819	4,260	
賃借料	116,155	113,968	2,187	
保険料	5,352	5,749	△ 397	
手数料	15,453	24,018	△ 8,565	
諸謝金	59,378	60,584	△ 1,206	
租税公課	71,421	68,177	3,244	
支払負担金	7,830	8,535	△ 705	
委託費	183,049	187,599	△ 4,550	
賞与引当金繰入	44,490	41,461	3,029	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
管理費	10,946	10,626	320	
役員報酬	3,242	3,162	80	
給料手当	1,636	1,267	369	
支払報酬	1,408	1,391	17	
福利厚生費	1,318	1,307	11	
会議費	47	47	0	
交際費	80	80	0	
旅費交通費	173	226	△ 53	
通信運搬費	59	189	△ 130	
減価償却費	1,508	1,508	0	
備品購入費	0	0	0	
消耗品費	112	216	△ 104	
印刷製本費	132	125	7	
賃借料	88	86	2	
手数料	10	10	0	
諸謝金	90	90	0	
租税公課	121	2	119	
支払負担金	150	149	1	
委託費	478	478	0	
賞与引当金繰入	294	293	1	
經常費用計	1,708,288	1,703,939	4,349	
当期經常増減額	△ 99,194	△ 79,145	△ 20,049	
2 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 99,194	△ 79,145	△ 20,049	
一般正味財産期首残高	567,077	574,581	△ 7,504	
一般正味財産期末残高	467,883	495,436	△ 27,553	
II 指定正味財産の部				
受取助成金	0	0	0	
一般正味財産への振替額	△ 4,240	△ 4,240	0	
当期指定正味財産増減額	△ 4,240	△ 4,240	0	
指定正味財産期首残高	387,274	391,514	△ 4,240	
指定正味財産期末残高	383,034	387,274	△ 4,240	
III 正味財産期末残高	850,917	882,710	△ 31,793	

令和2年度事業報告

＜運営方針＞県民の保健及び福祉の向上に寄与するため、健康づくりに関する事業、生活習慣病の予防に関する事業、がん、結核等の早期発見に関する事業を実施し、健康で活力ある社会の実現を目指す。

I 健康プラザ事業＜公益目的事業1＞

1 健康度評価事業

各人の健康度を、健康状態と生活習慣の両面から総合的にチェックし、処方提案した。

コース名	受診者数
簡易コース	546人
Aコース	100
Bコース	88
総合コース	17
Fコース	139
計	890

コース検査のオプションとして、眼底検査、インスリン検査、尿定性検査、尿中アルブミン検査、血液検査、心電図検査、頸動脈エコー検査、血圧脈波測定を延167人に実施。

2 実践指導事業

健康度評価の結果に基づき、個々人に適した処方を提案し、生活習慣の改善を目的とした各種教室を開催した。

(1) 施設の個人利用

ア 気軽に健康づくり教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

イ トレーニング室の運営

区分	利用者数
トレーニング施設	6,829人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日から6月8日、8月20日から10月16日の109日間臨時休館した。開館時は、午前9時から午後5時までとし、予約・定員制にて運用した。

(2) 実践指導コース

ア 1日実践クラスの開催

教室名	回数	参加者数
スタンダード	7回	49人
アップグレード	8	79
日帰りマイプラン	10	18
1日指導者養成講習	1	2
フォローアップ教室	13	116
通所型 追加教室講習	3	49
1日実践型 通信教室講習	28	299
計	70	612

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、スタンダード15団体、アップグレード4団体、フォローアップ教室1団体、5,717人がキャンセルとなった。

イ 健康カレッジ（通所型）の開催

教室名	開催回数	カリキュラム回数	参加者実人数	参加者延人数
リバウンドしないぞ！ダイエットセミナー	1	8	4	32

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1コースのみ実施し、7教室が中止となった。2教室は出張型や1日型に追加教室、通信利用を組み合わせ実施した。

ウ 宿泊型健康づくりプラン

健康宿泊館が新型コロナウイルス感染症軽症者受入れにより、使用できないため、開催中止になったものの、一部は主催者が1日型で開催を希望されたため、2回分を1日型に変更して実施した。

3 指導者養成研修事業

地域・職域に根ざした健康づくりを実施するため、指導者の資質向上を図り、科学的な知識を持った指導者を養成した。

(1) 健康づくり指導者との連絡会議（リーダー連絡協議会運営委員会）の開催

開催回数	10回
開催場所	あいち健康プラザ
参加者数	114人

(2) 健康づくりリーダーバンク登録研修

ア 標準コース

開催期間	10月1日～11月10日
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型
開催場所	あいち健康プラザ
新規登録者数	41人
総養成者数	3,027人（総登録者2,650人）

イ 健康づくりアドバンスコース

専門性を備えたリーダーの育成を目的に、アドバンスリーダーを認定した。

認定委員会	12月26日
認定者	5人（申請者5人）（令和2年度末現在173人）

(3) 健康づくりリーダー再教育研修

開催回数	6回
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型
内容	講義、実技指導
参加者数	アンケート提出 890 人、視聴回数 3, 120 回 (6 回分)

(4) 健康づくり指導者セミナー

区分	行政コース (1 回 2 日間)
開催日	1 日目 : 8 月 7 日 ~ 8 月 31 日 2 日目 : 11 月 27 日 ~ 12 月 18 日
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型
施設数	1 日目 : 53 施設 (県機関 10、市町村 41、他 2) 2 日目 : 51 施設 (県機関 9、市町村 40、他 2)
参加者数	1 日目 : 申込者 238 人、視聴回数 773 回 2 日目 : 申込者 135 人、視聴回数 304 回
内容	1 日目 : 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を効果的に進めるために、講義、情報提供、事例紹介、演習を実施した。 2 日目 : 健康日本 21 計画とデータヘルス計画において、効果的な事業運営や評価を学ぶために、講義、事例紹介、情報提供を実施した。

区分	企業コース (1 回 2 日間)
開催日	1 日目 : 9 月 10 日 2 日目 : 9 月 17 日
開催方法	動画配信サイトを利用した通信型
施設数	1 日目 : 48 施設 (企業 34、健保 8、医療機関 1、他 5) 2 日目 : 47 施設 (企業 33、健保 8、医療機関 1、他 5)
参加者数	1 日目 : 72 人 2 日目 : 73 人 延べ 145 人
内容	事業所における労働者の健康と元気な社会を目指して 1 日目 : 生活習慣病予防に関する講義や具体的運動や食生活対策の提案、事例紹介、オンライン上で意見交換を実施した。 2 日目 : 事業所の特性に合わせた健康経営の推進を目的に、講義や事例紹介、オンライン上で意見交換を実施した。

(5) あいちオレンジリーダー養成研修

研 修 日 程	通信型 12月15日～1月15日、来場型 12月24日
開 催 方 法	動画配信サイトを利用した通信型（一部来場型）
開 催 場 所	あいち健康プラザ
新規登録者数	37人
総養成者数	192人（総登録者192人）

(6) 愛知県健康づくりリーダー名簿の作成

作 成 部 数	165部
配 布 先	各保健所、市町村、関係機関

4 研究開発事業

今後の健康づくり施策を有効に展開していくため、研究テーマを設定し、平成30年度より3年計画で研究を実施した。

(1) 「心疾患を有する利用者に対する健康増進施設における継続的な運動支援の検討」

新型コロナウイルスの感染拡大により、予定していた6か月間の介入プログラムは完了できなかったが、進行できた時点までの実績を整理するとともに、あいち健康プラザが、維持期心臓リハビリテーションの運動施設の役割を果たせるよう、3医療機関と2自治体の協力を得て、虚血性心疾患保有者の運動実践を継続的にサポートするための「連携パス」を作成した。

(2) 「小学生の生活習慣改善のための効果的な健康教育について」

令和元年度までに実施した子供の健康課題に関する意識調査の結果から、小学校及び児童養護施設で共通した健康課題としてあげられた「姿勢の悪化」また、児童養護施設で上位項目にあげられた「こころ」について、健康教育プログラムを作成し実施した。3年間のまとめとして、子供の健康課題に関する意識調査の結果及び2種類の健康教育プログラムの内容や結果を掲載したパンフレットを作成し、小学校始め関係機関に配布した。

5 支援指導事業

職域・地域の健康づくり事業や「健康日本21 あいち新計画」の推進に関する事業へのきめ細かな指導支援を実施した。

(1) 相談支援指導

区 分	職 域	地 域	計
相談支援	294回	102回	396回

(2) 施設外支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
運動指導	55回 522人	25回 635人	80回 1,157人
栄養指導	36 85		36 85
休養指導	10 10		10 10
生活習慣病 予防指導	2 59		2 59
体力チェック			4 83
計			132 1,394

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10回中止した。

(3) 施設内支援指導

区 分	講 義	実技指導	計
生活習慣病 予防指導	2回 70人		2回 70人
健康度評価簡易コース団体指導			16 371
計			18 441

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、38回(1,159人)中止した。

(4) 視察の受け入れ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受け入れを中止した。

6 教育普及事業

健康づくりの普及啓発を推進するため、知識の習得及び最新の健康情報の提供を実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健康公開講座、教育プログラムの2事業を中止した。

(1) 学校教育支援事業

ア 出張講義形式

区 分	回 数	人 数
小 学 校	31回	5,243人
中 学 校	16	4,528
計	47	9,771

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3回中止した。

※47回中の21回はDVD形式で実施した。

7 ネットワーク事業

医療機関、保健行政機関、各健康増進施設及び指導者間で連携を図り、健康づくり処方を始めとする健康関連情報を全県的に共有化するため、ネットワーク推進検討会議（近隣歯科医師会との意見交換）及び健康増進施設連絡会議を開催した。

(1) 歯科医師会等医療機関との連携

開催日	12月2日
場 所	あいち健康プラザ
参加者	近隣の地区歯科医師会 会長3人、プラザ4人

(2) 健康増進施設連絡会議の開催

開催日	10月7日
開催方法	web 会議システムを利用した通信型
場 所	あいち健康プラザ
参加者	27人

健康プラザ事業関係の歯科健診・口腔保健に関する実績（再掲）

(1) 健康度評価事業

Bコース及び総合コースでの歯科検診・咬合測定の実施
計 105人

(2) 実践指導事業

1日実践クラス、健康カレッジ、宿泊型健康づくりプランでの講義・実習の実施
計 109人

(3) 指導者養成研修事業

健康づくりリーダーバンク登録研修会、あいちオレンジリーダー養成研修会において通信型で講義実施
計 78人

(4) 支援指導事業

刈谷市からの健康講話の依頼については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、DVDによる講義で対応した。
外巡回指導においては、緑鯨城体操クラブみどり23人に講義を実施した。

(5) 教育普及事業

学校教育支援事業において小学校1校にDVDによる講義を、中学校1校に出張講義を実施した。

(6) ネットワーク事業

ネットワーク推進検討会議（近隣地区の3歯科医師会）12月

Ⅱ 健康づくり支援事業<公益目的事業2>

1 愛知県健康づくり受託事業

(1) 特定健康診査等指導者養成研修

特定健診・特定保健指導制度開始に伴い、平成20年度から委託を受け実施している。令和2年度は第三期における効果的な運営と評価、保健指導の質の向上に関する研修を、動画配信サイトを利用した通信型研修に形式を変更して実施した。

「知識・技術編」は、事例検討を中心にワークシートを用いてアセスメントや効果的な関わりを演習した。申込者数は172人、動画視聴回数は平均243回であった。「事業運営編」は、効果的な計画立案や事業評価をテーマとして講義や事例紹介を実施し、申込者数は209人、動画視聴回数は平均247回であった。

(2) 学童期から思春期の生活習慣病予防研修（肥満・糖尿病を中心に）

糖尿病、生活習慣病に対して小児期からの予防が必要であるため平成21年度から委託を受け、学校保健関係職員を対象に実施している。糖尿病、生活習慣病の基礎知識や健康な食生活や運動習慣を獲得するための生徒への関わり方について情報提供した。令和2年度は動画配信サイトを利用した通信型研修に形式を変更して実施した。

2回開催し、1回目は申込者131人、動画視聴回数186回、2回目は申込者80人、動画視聴回数111回であった。

(3) 市町村健康づくり技術支援事業

平成24年度から委託を受け、市町村の健康増進事業等の基盤整備を図るため、9年間で27市町村（38件）の技術支援を実施した。

令和2年度は2市町村に対して、市の健康度評価事業の効果的な展開に向けた支援、市の健康増進計画中間評価の手法に対する支援を実施した。

(4) 認知症予防連携ラボ事業

令和元年度に開発した、75歳以上を対象とした健康度評価（簡易コース）のプログラム修正やデータ分析を実施するとともに、介入プログラムにおける評価指標としての検証を実施した。

また、平成30年度から3年間にわたり、「認知症予防リーダー（あいちオレンジリーダー）の養成研修会」「後期高齢者の健康度評価（健康長寿のための健康度評価）」「認知症予防プログラム」の開発に取り組んできた。令和2年度は、後期高齢者35名に対し、健康支援プログラムを実施した。

また、あいちオレンジリーダー養成研修会のプログラムの評価を実施した。

(5) 糖尿病性腎症重症化予防研修

愛知県糖尿病性腎症重症化予防プログラムに伴い、糖尿病性腎症重症化予防を効果的に推進するため、令和元年度から委託を受け実施している。令和2年度は動画配信サイトを利用した通信型研修に形式を変更して実施した。

「事業管理・運営者編」は、地域における重症化予防に取り組む意義を理解し、効果的に事業を行うため、事例紹介や演習を実施した。申込者数166人、

動画視聴回数 407 回であった。

「実務者編」は、腎症病期に合わせた関わり方をテーマに健診データの読み方及びカンファレンス演習、事例紹介を実施した。申込者 176 人、動画視聴回数 348 回であった。

(6) 健康経営の推進に係る調査研究事業<新規>

健康経営の普及拡大とともに、取り組み内容を向上させ、より効果的な健康経営の推進を図るための調査研究事業を実施した。

健康経営に関する取り組み状況について、既存データの分析と健康経営を実践している 15 企業及び企業の経営や健康づくり推進をサポートする 6 関係機関に対し、健康経営や従業員の健康づくりの取り組みについてヒアリングを実施した。これらの調査結果をもとに今後の推進方策の参考となる資料「事業所の特性に合わせた健康経営[®]～今より一歩先へ進むために～」を作成した。

2 市町村等健康づくり受託事業

(1) 北名古屋市

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、元気測定室及び健康サポートジムは、1 年間休館となったが、休止前 1 年間において利用があった市民に対して健康情報を郵送した。また、健康づくり教室の 1 教室を開催した。

ア 健康づくり教室

教室名	回数	参加者数
これならできる糖尿病講座	1	7

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、メタボ予防教室、シニアヘルスアップ教室は中止した。

(2) 刈谷市

刈谷市総合健康センター3 階のげんきプラザの運営を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4 月 1 日から 7 月 5 日、8 月 7 日から 8 月 24 日は臨時休館となった。

なお、休館中には個別支援教室の対象者へ電話支援 (471 名) および運動資料 (3 種 8 枚)、運動動画 (9 本) を作成し動画サイトに掲出した。

また、市の長寿課や老人会、ケーブルテレビ等へ作成した資料や動画を提供し、広く市民に対して健康づくり情報を発信した。

ア 元気度測定及びトレーニング

区分	参加者数
トレーニング利用	5,594 人
医師面談	14
食事相談	12
健康講話 (医師・健康運動指導士等)	461
管理栄養士講話	103
ワンポイント運動指導 (+1 レッスン)	276

区 分	参加者数
げんき度測定	71
個別支援教室	187

イ 集団運動教室

教室名	回数	参加者数
たのしく筋トレ	2回	28人
かんたんエアロ（コンディショニング）	2	27
運動てはじめ教室	1	14
癒しヨガ	1	13
特定保健指導（運動教室）	3	10
市民健康講座	4	67
計	13	159

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容、回数、人数を変更して実施した。

ウ 糖尿病性腎症重症化予防教室

教室名	回数	参加者数
からだメンテナンス教室	1	14

(3) 東海市

第2次東海市健康増進計画の「いきいき元気推進プラン」に基づく総合的な支援として、運動指導支援と事業推進のための助言指導支援を実施した。

ア 「いきいき元気推進プラン」推進の支援

運動応援・食生活応援プログラムの展開支援

区 分	利用者数
健康応援メニュー判定者	1,108人

イ トレーニング室における運動指導

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日から6月18日まで臨時休館となった。

なお、休館中には利用者に対し「家でできる筋トレ」、「しあわせ村内ウォーキングコースの紹介」等、トレーニング室以外の場所でも運動を実践できる情報チラシを作成した。

区 分	利用者数
しあわせ村トレーニング利用者	3,223人

(4) 蒲郡市

健康がまごおり21第2次計画を推進するために、市のプロジェクトチームへの支援、助言のほか、機能訓練室を市民がメタボ解消のための運動実践が行えるよう改築した運動サポートセンターでの教室の開催を支援した。

ア 健康がまごおり21計画

コロナ禍における事業評価の考え方や次年度事業の計画立案の考え方につ

いて、助言・アドバイスを実施した。あいち健康プラザ 1 回、市保健センター1 回、Web で 2 回会議を実施した。

イ 運動サポートセンターに関する支援

保健センター内の運動サポートセンターにおいて運動支援を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4 月 1 日から 6 月 18 日、8 月 13 日から 9 月 11 日、11 月 12 日から令和 3 年 3 月 14 日は臨時休館となった。

区 分	利用者数
運動サポートセンター	422 人

(5) みよし市

60 歳以上の市民を対象に、自分にあった運動習慣を身につけるためのきっかけづくりを目的として、「みよし市版健康度評価（いきいき元気度測定）」を三好公園総合体育館からみよし市保健センターに会場を変更して実施した。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4 月 1 日から 8 月 31 日は事業を休止した。

区 分	利用者数
いきいき元気度測定	45 人

(6) 西尾市

介護予防、生活習慣病予防の拠点として健康リスクが高い人でも安心して安全で効果的に運動ができる施設「西尾市民げんきプラザ」の事業運営を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4 月 1 日から 7 月 3 日、8 月 7 日から 8 月 24 日、令和 3 年 1 月 18 日から 2 月 26 日は臨時休館となった。

なお、休館中には利用者に健康情報誌を作成し配布、自宅で取り組むことができる運動動画を作成、市のウェブサイトに掲出し市民に広く提供した。

ア 健康度測定及びトレーニング

区 分	利用者数
健康度測定	143 人
トレーニング利用	3,145

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、面談、講話は中止した。

イ 集団運動教室

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団教室は中止した。

3 七福神アプリ運用事業

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）IoT 等活用行動変容研究事業で開発した「健康応援七福神アプリ[®]」について、実証試験の終了に伴い、実用化を開始した。上半期は、研究成果に基づき、保健指導ツールとしてより効果を高めるため、アプリの改修を実施した。

本アプリは、令和 2 年度に開催したあいち健康プラザの健康づくり教室において、高血糖や肥満の改善・予防を目的とする教室参加者を対象に延べ 37 名が利用した。

- 4 愛知県版運動器の機能向上プログラム指導者の登録更新事業
介護予防を推進する運動指導者の知識向上、維持のため、初回登録の5年後の更新を実施した。
- 5 研修受入事業
 - (1) 学生等実習
東海学園大学、至学館大学、名古屋女子大学、名古屋文理大学、金城学院大学、愛知学泉大学、名古屋学芸大学、椛山女学園大学、日本赤十字豊田看護大学、人間環境大学、修文大学の栄養（8施設）、保健・看護（5施設）及び体育系大学（1施設）の実習生375人を来場型あるいは出張型、遠隔型で対応した。
 - (2) JICA（独立行政法人国際協力機構）研修
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。
- 6 健康科学館特別展示事業
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、健康科学館特別展示事業の全ての事業を中止した。また9月30日をもって、健康科学館は閉館となった。
- 7 その他
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出張型に切り替えて1日実践クラスや重症化予防の教室を5団体105名に実施し、東浦町の通所型教室を4人、延べ16人に実施した。

Ⅲ 特定健診・特定保健指導事業＜公益目的事業3＞

- 1 特定健診
メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した、特定健診を実施した。
23人
- 2 特定保健指導
特定健診の結果、生活習慣病のリスクが高く、生活習慣改善による疾病予防の効果が期待できる人に対して、生活習慣を見直すサポートを実施した。
また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集団保健指導の人数を制限して実施したほか、ウェブ会議システムを使用し遠隔での保健指導を実施した。
積極的支援 337人
動機付け支援 254人、動機付け支援相当 15人

＜主な受託医療保険者＞

- ・企業健保 … 6企業健保
- ・市町村国保 … 2市町村健保
- ・協会けんぽ … 1支部

IV 健診・検査事業<公益目的事業4>

1 普及啓発事業

(1) 知識普及

ア がんに関する知識普及事業

「がん征圧月間（9月）」を中心に公益財団法人日本対がん協会と共同し、がんに関する正しい知識の普及、がんの早期発見・早期治療の普及啓発を目的としてポスター等の配布を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称	部 数	
ポスター	「がん征圧月間」	350部
	「がん予防（禁煙）」	350
リーフレット	「がん検診」	650
	「乳がんのセルフチェック」	650
広報誌	「対がん協会報」	1,430

(イ) 乳がん無料検診

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県民にがん検診による早期発見の重要性を広めるための乳がん無料検診を中止した。

イ 結核に関する知識普及事業

結核予防週間（9月24日～9月30日）を中心に、公益財団法人結核予防会と共同し、結核についての正しい知識の普及、結核の早期発見・早期治療の普及啓発、効果的な結核対策の推進を実施することを目的として、ポスター等の配布を始め各種行事を実施した。

(ア) ポスター等の配布

名 称	部 数	
ポスター	「結核予防週間」（結核予防週間周知用）	3,200部
	「禁煙」	450
パンフレット	「結核の常識2020」（結核予防週間周知用）	6,500
広報誌	「複十字」（年6回発行）	1,662
	「健康の輪」（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行、第129号～第131号）	570
	「ニュースリリース」（年1回）	200

(イ) 結核予防懸垂幕の掲示

結核予防週間において、総合健診センターに、「結核予防週間9月24～30日」「結核はあなたの自信にかくれんぼう」の懸垂幕を掲げて結核予防の知識普及に努めた。

(ウ) 複十字シール運動事業

a 組織募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、愛知県地域婦人団体連絡協議会、健康保険組合連合会等へ、複十字シール運動ポスター、リーフレットを配布するとともに、各団体の協力を得て組織募金運動を実施した。

b 郵送募金

結核予防の普及並びに結核予防事業への協力を図るため、愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市、愛知県医師会の後援を得て、県内の事業所、医師会員等に複十字シール運動リーフレットを配布して、郵送募金運動を実施した。

c 全国一斉複十字運動キャンペーン

(a) 愛知県副知事への表敬訪問

7月30日に全国一斉複十字シール運動の開始に当たり、愛知県の青山副知事を表敬訪問し、結核予防の普及と募金の協力を依頼した。

(b) 街頭キャンペーン

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、街頭キャンペーンを中止した。

(c) 複十字シール運動啓発資材の配布

保健所他県関係機関等にポスター、リーフレット配布を実施した。

名 称	部 数
複十字シール運動ポスター	100部
複十字シール運動リーフレット	30,000

(エ) 結核予防等刊行物の斡旋

結核予防会発行の結核、肺がん、生活習慣病関係等刊行物の斡旋を実施した。

刊行物	693冊
-----	------

(2) がん検診・予防のスローガンの募集

広く県民に呼びかけ、がん検診・予防についてのスローガンを募集し、優秀作品について表彰した。また、がん検診の重要性を広め、がん予防の普及啓発を図るためホームページ等で周知を実施した。

スローガン応募件数 173件

賞名	スローガン	入選者(敬称略)
愛知県健康づくり振興事業団賞	あなたのカラダ あなたのタカラ がん検診	茂田 弘毅
	見つけよう 治せるうちに がん検診	星 有香
朝日新聞社賞	とりあえず 喧嘩は休戦 今日2人の検診日	富岡亜希子
	記念日にあなたと受ける がん検診	小島 一輝
メ～テレ賞	悩むより 安心つかもう がん検診	河口 秀子
	迷うより 行ってスッキリ がん検診	伊藤 茉莉

(3) がん検診・予防研修会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修会を中止した。

2 がん検診事業

県内の地域住民及び事業所等において、各種がん検診を実施した。

(1) 消化器がん検診

ア 胃がん検診

区分	検診回数 (A)	受診者数				要精検者数			
		総数 (B)	男	女	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	男	女	要精検率 (C/B)
職域	128回	4,150人	3,318人	832人	32.4人	310人	269人	41人	7.5%
地域	109	2,641	964	1,677	24.2	167	81	86	6.3
計	237	6,791	4,282	2,509	28.7	477	350	127	7.0

※但し、他に撮影のみ職域 35回 1,033人、撮影及び読影職域 2回 79人、診療所内 658人（内撮影のみ 36人）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、岩倉市の胃がん検診が中止となった。

イ 大腸がん検診（便潜血反応検査）

区分	受診者数			要精検者数			
	総数 (A)	男	女	総数 (B)	男	女	要精検率 (B/A)
職域	5,368人	4,522人	846人	303人	261人	42人	5.6%
地域	2,020	793	1,227	128	63	65	6.3
計	7,388	5,315	2,073	431	324	107	5.8

(2) 婦人がん検診

ア 子宮がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	20回	922人	46.1人	17人	1.8%
地域	115	3,716	32.3	61	1.6
計	135	4,638	34.4	78	1.7

※但し、他に検体採取のみ職域 1回 32人

イ 乳がん検診

区分	受診者数			要精検者数	
	検診回数 (A)	総数 (B)	1回平均受診者数(B/A)	総数 (C)	要精検率 (C/B)
職域	25回	1,086人	43.4人	51人	4.7%
地域	42	1,402	33.4	103	7.3
計	67	2,488	37.1	154	6.2

※但し他に、撮影のみ職域 28回 1,377人、診療所内 41人

(3) 肺がん検診

ア 肺がん読影 読影数 2,570人

イ 喀痰細胞検査

区分	受診者数			要精検者数			
	総数(A)	男	女	総数(B)	男	女	要精検率(B/A)
職域	102人	75人	27人	-	-	-	-
地域	8	8	0	-	-	-	-
計	110	83	27	-	-	-	-

(4) 前立腺がん検診

区分	検診回数(A)	受診者数		要精検者数	
		総数(B)	1回平均受診者数(B/A)	総数(C)	要精検率(C/B)
職域	54回	349人	6.5人	10人	2.9%
地域	21	349	16.6	27	7.7
計	75	698	9.3	37	5.3

(5) 消化器問診

受診者数
4,820人

3 健康診査・健康診断事業

一般住民の特定健康診査及び後期高齢者健康診査、県内の高等学校、大学等の生徒、学生などの健康診断並びに官公庁、事業所等の一般定期健康診断等を実施した。また、結核患者が発生した場合に実施される、感染症法に基づいた接触者健診を実施した。

また、厚生労働省が行う新型コロナウイルス感染症抗体保有調査について結核予防会から愛知県分を受託し、検査を実施した。

(1) 地域健診

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
2,570件	1,242件	1,242件	1,597件	422件	-件	5,627件

(2) 学校健診

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
11,326件	19,677件	10,026件	1,153件	8,209件	2,042件	18,428件

(3) 職域健診

胸部撮影	尿検査	血圧測定	血液検査	心電図検査	聴力検査	その他
26,830件	39,156件	38,647件	34,730件	20,752件	28,185件	154,186件

(4) 接触者健診

実施回数	撮影人数
5回	123人

(5) 新型コロナウイルス感染症抗体保有調査

実施回数	人数
9回	2,960人

4 診療所事業

外来診療及び事業所等の雇用時健康診断等を実施した。

(1) 外来診療

受診者数	
初診患者	再診患者
21人	43人

(2) 雇用時健康診断等

受診者数
59人

5 検査事業

ライソゾーム病・重症複合免疫不全症検査

新生児に対するマス・スクリーニング検査について、希望者に対して5疾患の検査を実施した。

検査数	ライソゾーム病								重症複合免疫不全症検査	
	ホソバ病		ファブリー病		ムコ多糖症Ⅰ型		ムコ多糖症Ⅱ型		再検査数	要精検数
	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数		
31,657件	11件	6件	18件	8件	43件	5件	12件	10件	52件	18件

V 先天性代謝異常等検査事業<公益目的事業5>

愛知県・名古屋市からの委託を受けてフェニールケトン尿症等の代謝異常検査、甲状腺機能低下のクレチン症検査及び先天性副腎皮質過形成症検査を実施した。

区分	初回検査数	フェニールケトン尿症等検査		先天性甲状腺機能低下症検査		先天性副腎過形成症検査	
		再検査数	要精検数	再検査数	要精検数	再検査数	要精検数
愛知県	36,734件	944件	27件	1,166件	65件	1,029件	96件
名古屋市	18,346	751	12	821	39	833	81
計	55,080	1,695	39	1,987	104	1,862	177

VI 健康科学総合センター指定管理共同事業体事業<その他事業>

1 健康科学館

常設展示入場者

区 分	入場者数
大 人	361 人
小 人	153
幼 児	105
計	619

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日から6月8日及び8月20日から9月30日まで臨時休館

※健康科学館については9月30日をもって閉館

2 健康宿泊館

区 分	利用者数
宿泊者数	952 人
温泉利用者	2,182
プラザホール	567
会議室	318

*ただし、有料利用者数のみ計上

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月9日から令和3年2月18日まで臨時休館（温泉については、令和3年1月29日から時間短縮で営業）

3 健康開発館

区 分	利用者数
温水プール	2,746 人
リラクセーション	0

*ただし、有料利用者数のみ計上

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月1日から6月8日及び8月20日から9月30日まで臨時休館

※温水プール及びリラクセーション施設については9月30日をもって営業終了

VII 寄附状況

事業団への寄附は、次のとおりであった。

区 分	内 訳	金 額
公益目的事業	(一財) 坂文種報徳会 始め 5 件	1,946,992 円

Ⅷ 理事会、評議員会の開催

開催日	開催場所	議題
6月12日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和元年度事業報告 2 令和元年度収支決算 3 役員を選任に伴う候補者について 4 評議員を選任に伴う候補者について 5 定時評議員会の開催について
6月26日 理事会	書面決議	1 理事会を決議の省略の方法により行うこと 2 三浦昌子氏を評議員候補者とすること
6月30日 評議員会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和元年度事業報告及び計算書類の承認について 2 評議員の選任について 3 理事の選任について 4 監事の選任について
7月1日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 理事長（代表理事）の選定について 2 常務理事（業務執行理事）の選定について
7月22日 理事会	書面決議	1 理事会を決議の省略の方法により行うこと 2 浅井清和氏を評議員候補者とすること
7月22日 評議員会	書面決議	1 評議員会を決議の省略の方法により行うこと 2 浅井清和氏を評議員とすること
9月24日 理事会	書面決議	1 公益目的事業2「健康づくり支援事業」の「健康科学館展示物補完事業」の廃止
11月13日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和2年度上半期事業報告 2 令和2年度上半期収支状況 3 令和2年度職務執行状況報告
3月16日 理事会	あいち健康の森 健康科学総合センター	1 令和3年度事業計画 2 令和3年度収支予算

貸借対照表

会計区分 全体

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預貯金			
現金	842,960	509,322	333,638
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	277,918,851	328,740,471	△50,821,620
三菱UFJ銀行 滝子支店 (診療所)	248,449	194,999	53,450
三菱UFJ銀行 大府支店 (任意事業)	45,597,660	49,823,510	△4,225,850
普通預金合計	323,764,960	378,758,980	△54,994,020
郵便貯金			
郵便貯金 郵送検診用	59,014	60,210	△1,196
郵便貯金 会員募集用	1,365,387	1,110,758	254,629
郵便貯金 複十字シール募金用	2,179,322	1,192,774	986,548
郵便貯金合計	3,603,723	2,363,742	1,239,981
現金預貯金合計	328,211,643	381,632,044	△53,420,401
立替金	1,034,224	941,404	92,820
未収入金	185,875,991	218,279,307	△32,403,316
前払金	2,074,140	271,730	1,802,410
貯蔵品	7,376,927	12,371,740	△4,994,813
流動資産合計	524,572,925	613,496,225	△88,923,300
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	46,100,000	46,100,000	0
投資有価証券	333,375,307	333,375,307	0
定期預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	24,693	24,693	0
定期預金合計	24,693	24,693	0
基本財産合計	379,500,000	379,500,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	226,126,452	224,139,260	1,987,192
普通預金合計	226,126,452	224,139,260	1,987,192
投資有価証券	100,000,000	100,000,000	0
退職給付引当資産合計	326,126,452	324,139,260	1,987,192
減価償却引当資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	113,474,688	23,612,208	89,862,480
普通預金合計	113,474,688	23,612,208	89,862,480
投資有価証券	0	100,000,000	△100,000,000
減価償却引当資産合計	113,474,688	123,612,208	△10,137,520

貸借対照表

会計区分 全体

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
支援事業準備資産			
普通預金			
三菱UFJ銀行 大府支店	20,000,000	30,000,000	△10,000,000
普通預金合計	20,000,000	30,000,000	△10,000,000
支援事業準備資産合計	20,000,000	30,000,000	△10,000,000
特定資産合計	459,601,140	477,751,468	△18,150,328
(3)その他固定資産			
建物	26,594,804	27,484,806	△890,002
建物付属設備	16,230,453	14,295,508	1,934,945
構築物	283,264	424,895	△141,631
車両運搬具	8,833,782	16,725,975	△7,892,193
器具備品	25,602,578	34,930,372	△9,327,794
リース資産	77,562,680	47,388,888	30,173,792
電話加入権	364,000	364,000	0
ソフトウェア	1,718,383	3,719,827	△2,001,444
保証金	375,110	387,940	△12,830
その他固定資産合計	157,565,054	145,722,211	11,842,843
固定資産合計	996,666,194	1,002,973,679	△6,307,485
資産合計	1,521,239,119	1,616,469,904	△95,230,785
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	123,384,838	164,731,143	△41,346,305
前受金	0	14,388	△14,388
預り金			
源泉所得税	1,230,407	1,719,200	△488,793
住民税	2,104,200	1,971,700	132,500
社会保険料	539,282	159,508	379,774
その他預り金	6,258,975	10,383,169	△4,124,194
預り金合計	10,132,864	14,233,577	△4,100,713
リース債務(1年内)	20,534,849	15,225,408	5,309,441
賞与引当金	45,883,000	44,784,000	1,099,000
流動負債合計	199,935,551	238,988,516	△39,052,965
2. 固定負債			
リース債務(1年超)	57,027,831	32,163,480	24,864,351
退職給付引当金	326,126,452	324,139,260	1,987,192
固定負債合計	383,154,283	356,302,740	26,851,543
負債合計	583,089,834	595,291,256	△12,201,422
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
民間助成金	3,533,400	7,773,480	△4,240,080
基本財産	379,500,000	379,500,000	0
指定正味財産合計	383,033,400	387,273,480	△4,240,080
(うち基本財産への充当額)	(379,500,000)	(379,500,000)	(0)

貸借対照表

会計区分 全体

令和3年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 一般正味財産	555,115,885	633,905,168	△78,789,283
(うち特定資産への充当額)	(133,474,688)	(153,612,208)	(△20,137,520)
正味財産合計	938,149,285	1,021,178,648	△83,029,363
負債及び正味財産合計	1,521,239,119	1,616,469,904	△95,230,785

正味財産増減計算書

会計区分 全体

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5,597,817	5,597,817	0
受取会費	668,500	745,000	△76,500
事業収益	629,937,004	771,183,107	△141,246,103
受取補助金等	677,038,880	746,159,935	△69,121,055
受取助成金	4,290,080	4,290,080	0
受取交付金	223,747	440,424	△216,677
受取負担金	418,322	293,616	124,706
受取寄附金	1,992,007	1,970,226	21,781
雑収益	3,453,175	5,805,787	△2,352,612
経常収益計	1,323,619,532	1,536,485,992	△212,866,460
(2) 経常費用			
事業費	1,391,970,232	1,538,123,704	△146,153,472
管理費	9,817,624	10,034,540	△216,916
経常費用計	1,401,787,856	1,548,158,244	△146,370,388
当期経常増減額	△78,168,324	△11,672,252	△66,496,072
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	160,476	0	160,476
固定資産除却損	339,483	523,477	△183,994
経常外費用計	499,959	523,477	△23,518
当期経常外増減額	△499,959	△523,477	23,518
税引前当期一般正味財産増減額	△78,668,283	△12,195,729	△66,472,554
法人住民税（均等割額）	121,000	121,000	0
当期一般正味財産増減額	△78,789,283	△12,316,729	△66,472,554
一般正味財産期首残高	633,905,168	646,221,897	△12,316,729
一般正味財産期末残高	555,115,885	633,905,168	△78,789,283
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△4,240,080	△4,240,080	0
当期指定正味財産増減額	△4,240,080	△4,240,080	0
指定正味財産期首残高	387,273,480	391,513,560	△4,240,080
指定正味財産期末残高	383,033,400	387,273,480	△4,240,080
III 正味財産期末残高	938,149,285	1,021,178,648	△83,029,363

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計 その他の事業	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通					
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	2,798,909	2,798,909	0	2,798,908	0	5,597,817
受取会費	0	12,000	0	602,500	0	54,000	668,500	0	0	0	668,500
個人会員受取会費	0	2,000	0	226,500	0	54,000	282,500	0	0	0	282,500
個人会員受取会費	0	2,000	0	226,500	0	54,000	282,500	0	0	0	282,500
団体会員受取会費	0	10,000	0	376,000	0	0	386,000	0	0	0	386,000
団体会員受取会費	0	10,000	0	376,000	0	0	386,000	0	0	0	386,000
事業収益	7,051,400	7,184,395	16,045,778	576,223,911	0	0	606,505,484	23,431,520	0	0	629,937,004
健康科学総合センター事業収益	7,051,400	5,981,000	0	0	0	0	13,032,400	23,431,520	0	0	36,463,920
健康開発館利用収益	7,051,400	0	0	0	0	0	7,051,400	0	0	0	7,051,400
共同体事業収益	0	5,981,000	0	0	0	0	5,981,000	23,431,520	0	0	29,412,520
健康づくり支援事業収益	0	1,203,395	16,045,778	0	0	0	17,249,173	0	0	0	17,249,173
特定健診事業収益	0	0	143,000	0	0	0	143,000	0	0	0	143,000
特定保健指導事業収益	0	0	14,742,014	0	0	0	14,742,014	0	0	0	14,742,014
健康づくり支援事業収益	0	1,203,395	1,160,764	0	0	0	2,364,159	0	0	0	2,364,159
総合健診センター事業収益	0	0	0	576,223,911	0	0	576,223,911	0	0	0	576,223,911
がん検診事業収益	0	0	0	87,079,517	0	0	87,079,517	0	0	0	87,079,517
健康診査・健康診断事業収益	0	0	0	302,222,494	0	0	302,222,494	0	0	0	302,222,494
診療事業収益	0	0	0	720,339	0	0	720,339	0	0	0	720,339
結核予防刊行物等斡旋収益	0	0	0	393,530	0	0	393,530	0	0	0	393,530
検査事業収益	0	0	0	185,808,031	0	0	185,808,031	0	0	0	185,808,031
受取補助金等	406,119,322	114,851,473	0	2,755,891	147,583,867	0	671,310,553	0	5,728,327	0	677,038,880
受取愛知県補助金	0	0	0	1,299,479	0	0	1,299,479	0	5,728,327	0	7,027,806
受取愛知県補助金	0	0	0	1,299,479	0	0	1,299,479	0	5,728,327	0	7,027,806
受取その他補助金	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	0	1,000,000
受取その他補助金	0	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	0	1,000,000
愛知県受託収益	406,119,322	27,993,434	0	434,500	97,943,482	0	532,490,738	0	0	0	532,490,738
愛知県受託収益	406,119,322	27,993,434	0	434,500	97,943,482	0	532,490,738	0	0	0	532,490,738
受取その他受託収益	0	86,858,039	0	21,912	49,640,385	0	136,520,336	0	0	0	136,520,336
受取その他受託収益	0	86,858,039	0	21,912	49,640,385	0	136,520,336	0	0	0	136,520,336
受取助成金	0	0	0	4,290,080	0	0	4,290,080	0	0	0	4,290,080
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金	0	0	0	50,000	0	0	50,000	0	0	0	50,000
受取助成金振替額	0	0	0	4,240,080	0	0	4,240,080	0	0	0	4,240,080
受取助成金振替額	0	0	0	4,240,080	0	0	4,240,080	0	0	0	4,240,080

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計							その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通	小計	その他の事業			
受取交付金	0	0	0	223,747	0	0	223,747	0	0	0	223,747
受取交付金	0	0	0	223,747	0	0	223,747	0	0	0	223,747
受取交付金	0	0	0	223,747	0	0	223,747	0	0	0	223,747
受取負担金	0	0	0	418,322	0	0	418,322	0	0	0	418,322
受取負担金	0	0	0	418,322	0	0	418,322	0	0	0	418,322
受取負担金	0	0	0	418,322	0	0	418,322	0	0	0	418,322
受取寄附金	0	0	0	433,015	0	1,558,992	1,992,007	0	0	0	1,992,007
受取寄附金	0	0	0	433,015	0	1,558,992	1,992,007	0	0	0	1,992,007
受取寄附金	0	0	0	388,000	0	1,558,992	1,946,992	0	0	0	1,946,992
受取寄附金(現金)	0	0	0	388,000	0	1,558,992	1,946,992	0	0	0	1,946,992
募金収益	0	0	0	45,015	0	0	45,015	0	0	0	45,015
雑収益	0	1,445,401	2,085	18,592	0	0	1,466,078	0	1,987,097	0	3,453,175
雑収益	0	1,445,401	2,085	18,592	0	0	1,466,078	0	1,987,097	0	3,453,175
有価証券運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	181,000	0	181,000
雑収益	0	1,445,401	2,085	18,592	0	0	1,466,078	0	1,806,097	0	3,272,175
経常収益計	413,170,722	123,493,269	16,047,863	584,966,058	147,583,867	4,411,901	1,289,673,680	23,431,520	10,514,332	0	1,323,619,532
(2)経常費用											
事業費	431,052,663	163,381,397	25,405,551	597,904,254	151,548,023	0	1,369,291,888	22,678,344	0	0	1,391,970,232
健康科学総合センター事業費支出	431,052,663	0	0	0	0	0	431,052,663	22,678,344	0	0	453,731,007
役員報酬	2,437,744	0	0	0	0	0	2,437,744	140,639	0	0	2,578,383
給料手当	176,251,892	0	0	0	0	0	176,251,892	14,779,038	0	0	191,030,930
臨時雇用賃金	1,499,665	0	0	0	0	0	1,499,665	0	0	0	1,499,665
退職給付費用	7,076,987	0	0	0	0	0	7,076,987	431,827	0	0	7,508,814
福利厚生費	32,792,651	0	0	0	0	0	32,792,651	2,657,860	0	0	35,450,511
会議費	6,450	0	0	0	0	0	6,450	0	0	0	6,450
旅費交通費	353,395	0	0	0	0	0	353,395	0	0	0	353,395
通信運搬費	4,126,466	0	0	0	0	0	4,126,466	0	0	0	4,126,466
減価償却費	247,479	0	0	0	0	0	247,479	0	0	0	247,479
消耗品費	8,287,164	0	0	0	0	0	8,287,164	0	0	0	8,287,164
修繕費	1,209,765	0	0	0	0	0	1,209,765	0	0	0	1,209,765
印刷製本費	3,829,581	0	0	0	0	0	3,829,581	0	0	0	3,829,581
燃料費	95,158	0	0	0	0	0	95,158	0	0	0	95,158
光熱水料費	14,157,211	0	0	0	0	0	14,157,211	0	0	0	14,157,211
材料費	3,699,344	0	0	0	0	0	3,699,344	0	0	0	3,699,344
賃借料	80,890,368	0	0	0	0	0	80,890,368	0	0	0	80,890,368
保険料	778,798	0	0	0	0	0	778,798	0	0	0	778,798
手数料	643,934	0	0	0	0	0	643,934	281,050	0	0	924,984
諸謝金	138,500	0	0	0	0	0	138,500	0	0	0	138,500
租税公課費	22,284,821	0	0	0	0	0	22,284,821	1,150,940	0	0	23,435,761

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
負担金	341,801	0	0	0	0	0	341,801	0	0	0	341,801
委託費	51,884,489	0	0	0	0	0	51,884,489	1,922,990	0	0	53,807,479
賞与引当金繰入	18,019,000	0	0	0	0	0	18,019,000	1,314,000	0	0	19,333,000
健康づくり支援事業費支出	0	163,381,397	25,405,551	0	0	0	188,786,948	0	0	0	188,786,948
役員報酬	0	734,449	93,759	0	0	0	828,208	0	0	0	828,208
給料手当	0	81,171,014	17,501,861	0	0	0	98,672,875	0	0	0	98,672,875
臨時雇用賃金	0	3,176,940	467,925	0	0	0	3,644,865	0	0	0	3,644,865
退職給付費用	0	2,014,509	1,052,602	0	0	0	3,067,111	0	0	0	3,067,111
福利厚生費	0	14,802,720	2,826,136	0	0	0	17,628,856	0	0	0	17,628,856
旅費交通費	0	728,970	71,450	0	0	0	800,420	0	0	0	800,420
通信運搬費	0	1,437,142	56,407	0	0	0	1,493,549	0	0	0	1,493,549
減価償却費	0	4,573,757	0	0	0	0	4,573,757	0	0	0	4,573,757
消耗品費	0	6,173,610	273,719	0	0	0	6,447,329	0	0	0	6,447,329
修繕費	0	345,015	0	0	0	0	345,015	0	0	0	345,015
印刷製本費	0	716,100	52,580	0	0	0	768,680	0	0	0	768,680
燃料費	0	34,250	9,801	0	0	0	44,051	0	0	0	44,051
賃借料	0	6,766,432	125,566	0	0	0	6,891,998	0	0	0	6,891,998
保険料	0	504,640	10,000	0	0	0	514,640	0	0	0	514,640
手数料	0	1,128,148	73,600	0	0	0	1,201,748	0	0	0	1,201,748
租税公課費	0	7,142,278	1,336,145	0	0	0	8,478,423	0	0	0	8,478,423
負担金	0	244,545	370,000	0	0	0	614,545	0	0	0	614,545
委託費	0	26,323,878	0	0	0	0	26,323,878	0	0	0	26,323,878
賞与引当金繰入	0	5,363,000	1,084,000	0	0	0	6,447,000	0	0	0	6,447,000
総合健診センター事業費支出	0	0	0	597,904,254	151,548,023	0	749,452,277	0	0	0	749,452,277
役員報酬	0	0	0	3,461,284	867,274	0	4,328,558	0	0	0	4,328,558
給料手当	0	0	0	170,292,555	59,626,438	0	229,918,993	0	0	0	229,918,993
臨時雇用賃金	0	0	0	35,304,050	2,467,200	0	37,771,250	0	0	0	37,771,250
退職給付費用	0	0	0	16,667,655	5,844,676	0	22,512,331	0	0	0	22,512,331
福利厚生費	0	0	0	32,161,280	10,344,485	0	42,505,765	0	0	0	42,505,765
旅費交通費	0	0	0	2,874,865	0	0	2,874,865	0	0	0	2,874,865
通信運搬費	0	0	0	3,970,494	1,442,926	0	5,413,420	0	0	0	5,413,420
減価償却費	0	0	0	37,978,808	2,953,656	0	40,932,464	0	0	0	40,932,464
備品購入費	0	0	0	356,400	83,820	0	440,220	0	0	0	440,220
消耗品費	0	0	0	4,721,780	241,327	0	4,963,107	0	0	0	4,963,107
修繕費	0	0	0	6,901,713	29,700	0	6,931,413	0	0	0	6,931,413
印刷製本費	0	0	0	2,956,271	631,422	0	3,587,693	0	0	0	3,587,693
燃料費	0	0	0	3,557,732	0	0	3,557,732	0	0	0	3,557,732
光熱水料費	0	0	0	3,319,000	1,093,873	0	4,412,873	0	0	0	4,412,873
材料費	0	0	0	106,718,410	46,355,993	0	153,074,403	0	0	0	153,074,403

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
賃借料	0	0	0	8,355,577	2,881,050	0	11,236,627	0	0	0	11,236,627
保険料	0	0	0	2,479,591	0	0	2,479,591	0	0	0	2,479,591
手数料	0	0	0	2,724,564	136,520	0	2,861,084	0	0	0	2,861,084
手数料	0	0	0	2,711,734	136,520	0	2,848,254	0	0	0	2,848,254
手数料(保証金)	0	0	0	12,830	0	0	12,830	0	0	0	12,830
諸謝金	0	0	0	41,977,230	690,000	0	42,667,230	0	0	0	42,667,230
租税公課	0	0	0	29,034,726	107,140	0	29,141,866	0	0	0	29,141,866
負担金	0	0	0	927,618	68,000	0	995,618	0	0	0	995,618
委託費	0	0	0	66,197,651	10,840,523	0	77,038,174	0	0	0	77,038,174
賞与引当金繰入	0	0	0	14,965,000	4,842,000	0	19,807,000	0	0	0	19,807,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	9,817,624	0	9,817,624
総務管理費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	9,817,624	0	9,817,624
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	2,686,533	0	2,686,533
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	1,408,000	0	1,408,000
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	1,730,724	0	1,730,724
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,280,345	0	1,280,345
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	108,990	0	108,990
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	52,268	0	52,268
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,507,248	0	1,507,248
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	147,006	0	147,006
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	107,470	0	107,470
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	2,400	0	2,400
手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	36,340	0	36,340
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0	30,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	600	0	600
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	145,700	0	145,700
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	278,000	0	278,000
賞与引当金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	296,000	0	296,000
経常費用計	431,052,663	163,381,397	25,405,551	597,904,254	151,548,023	0	1,369,291,888	22,678,344	9,817,624	0	1,401,787,856
当期経常増減額	△17,881,941	△39,888,128	△9,357,688	△12,938,196	△3,964,156	4,411,901	△79,618,208	753,176	696,708	0	△78,168,324
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
固定資産売却損	0	0	0	160,476	0	0	160,476	0	0	0	160,476
固定資産売却損	0	0	0	160,476	0	0	160,476	0	0	0	160,476
器具備品売却損	0	0	0	160,476	0	0	160,476	0	0	0	160,476

正味財産増減計算書(内訳書)

会計区分 全体

令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						小計	その他の事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
	健康プラザ事業	健康づくり支援事業	特定保健指導事業	健診・検査事業	先天性検査事業	共通		その他の事業			
固定資産除却損	0	339,481	0	2	0	0	339,483	0	0	0	339,483
固定資産除却損	0	339,481	0	2	0	0	339,483	0	0	0	339,483
車両運搬具除却損	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1
器具備品除却損	0	48,421	0	1	0	0	48,422	0	0	0	48,422
ソフトウェア除却損	0	291,060	0	0	0	0	291,060	0	0	0	291,060
経常外費用計	0	339,481	0	160,478	0	0	499,959	0	0	0	499,959
当期経常外増減額	0	△339,481	0	△160,478	0	0	△499,959	0	0	0	△499,959
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△17,881,941	△40,227,609	△9,357,688	△13,098,674	△3,964,156	4,411,901	△80,118,167	753,176	696,708	0	△78,668,283
他会計振替額	0	0	0	0	0	296,612	296,612	△296,612	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△17,881,941	△40,227,609	△9,357,688	△13,098,674	△3,964,156	4,708,513	△79,821,555	456,564	696,708	0	△78,668,283
法人住民税(均等割額)	0	0	0	0	0	0	0	0	121,000	0	121,000
当期一般正味財産増減額	△17,881,941	△40,227,609	△9,357,688	△13,098,674	△3,964,156	4,708,513	△79,821,555	456,564	575,708	0	△78,789,283
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	589,401,184	10,820,386	33,683,598	0	633,905,168
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	509,579,629	11,276,950	34,259,306	0	555,115,885
II 指定正味財産増減の部											
一般正味財産への振替額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
一般正味財産への振替額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△4,240,080	0	0	△4,240,080	0	0	0	△4,240,080
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	53,873,480	0	333,400,000	0	387,273,480
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	49,633,400	0	333,400,000	0	383,033,400
III 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	559,213,029	11,276,950	367,659,306	0	938,149,285

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載しているため省略する。

2 引当金の明細

賞与引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	44,784,000	45,883,000	44,784,000	0	45,883,000

退職給付引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	324,139,260	33,088,256	31,101,064	0	326,126,452

財産目録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額
(流動資産)				
現金預金	現金 預金	手元保管	運転資金及び前日の現金収入	842,960
		普通預金		
		三菱UFJ銀行大府支店	運転資金として	277,918,851
		三菱UFJ銀行滝子支店	3月分診療事業にかかる現金収入	248,449
		三菱UFJ銀行大府支店	決算日における健康プラザ指定管理任意事業に係る収入	45,597,660
	郵便貯金			
	ゆうちょ銀行	複十字シール募金、会員募集、郵送検診用振替口座	3,603,723	
現金預金合計				328,211,643
立替金	未収入金 前払金 貯蔵品 その他流動資産合計	大府市、東浦町等補助事業に対する、 利用料金の立替金	大府市、東浦町等の高齢者補助事業に対する、 利用料金の立替金	1,034,224
		刈谷市事業委託にかかる委託費他399件の未収額	刈谷市支援事業に対する委託費の未収始め6事業399件分	185,875,991
		自動車任意保険料及び傷害保険料等前払い	令和3年度分	2,074,140
		購入後未使用の検査材料	検査材料データミナーL始め179件分	7,376,927
				196,361,282
流動資産合計				524,572,925
(固定資産)				
基本財産	土地 投資有価証券 定期預金 基本財産合計	名古屋市中区金山2-211 宅地1筆 145.78㎡	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供 する財産	46,100,000
		みずほ証券他1社	公益目的保有財産及び公益目的事業に必要な活動の用に供 する財産であり、運用益を公益目的事業及び管理費の財源 として1/2ずつ使用している。	333,375,307
		三菱UFJ銀行大府支店	〃	24,693
				379,500,000
特定資産	退職給付引当資産 減価償却引当資産 支援事業準備資産 特定資産合計	三菱UFJ銀行大府支店	職員に対する退職金の支払に対する積立資産	226,126,452
		みずほ証券他1社	〃	100,000,000
		三菱UFJ銀行大府支店	固定資産の更新等に対する積立資産	113,474,688
		三菱UFJ銀行大府支店	新規事業準備費用に対する積立資産	20,000,000
		459,601,140		
その他固定資産	建物 建物付属設備 構築物 車両運搬具 器具備品 リース資産 電話加入権 ソフトウェア 保証金 その他固定資産合計	本館建物：鉄筋コンクリート造3階建1棟(735.3㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1 本館車庫：鉄骨造平屋建1棟(165.36㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1 本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(29.81㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1 本館倉庫：プレハブ造平屋建1棟(14.9㎡) 名古屋市昭和区永金町1-1 金山車庫：軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 平屋建1棟(122.82㎡) 名古屋市中区金山2-211	公益目的事業に必要な活動の用に供する財産	26,594,804
		名古屋市中区永金町1-1	〃	16,230,453
		豊明市沓掛町石畑142-20	〃	283,264
		自動車16台	〃	8,833,782
		検診検査器具エアロバイク始め160台	〃	25,602,578
		事務用器具パソコン始め109台	〃	77,562,680
		タンデムマス法検査機器1式始め5件	〃	364,000
		事業団事務所5回線分	〃	1,718,383
		統計解析ソフト始め36件	〃	375,110
		自動車のリサイクル券	〃	157,565,054
固定資産合計				996,666,194
資産合計				1,521,239,119
(流動負債)				
未払金 預り金	源泉所得税 住民税 社会保険料預り金 その他預り金 リース債務(1年以内) 賞与引当金	委託費他397件に対する未払額	電算システムリース料等6事業397件の未払分	123,384,838
		役員報酬に係る源泉所得税等14件	役員報酬に係る源泉所得税等3事業14件分	1,230,407
		3月職員住民税	事業団職員101名に係る3月住民税	2,104,200
		3月末退職職員に係る3月分社会保険料	3月末退職職員12名分の3月分社会保険料	539,282
		共同体事業に係る預り金	共同体事業に係る預り金	6,258,975
		複十字シール募金の預り金	複十字シール募金の預り金	
		1年以内に支払期限が到来するリース料	健診・検査事業及び法人会計で使用するリース機器	20,534,849
		職員の6月期賞与の当期帰属分	職員の6月期賞与の当期帰属分	45,883,000
流動負債合計				199,935,551
(固定負債)				
リース債務(1年超) 退職給付引当金		1年を超えて支払期限が到来するリース料	健診・検査事業及び先天性代謝異常等検査で使用するリース機器	57,027,831
		職員の退職金の支払に備えたもの	職員の退職金の支払に備えたもの	326,126,452
固定負債合計				383,154,283
負債合計				583,089,834
正味財産				938,149,285

財務諸表に対する注記

平成 24 年度より公益法人会計基準（平成 20 年 4 月 11 日、平成 21 年 10 月 16 日、令和 2 年 5 月 15 日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券であり、償却原価法（定額法）を採用している。

なお、取得価格と債券金額との差額については、重要性が乏しい場合には適用していない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンスリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

なお、重要性の乏しい取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため「退職手当に関する細則」に基づく一般退職の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地	46,100,000	0	0	46,100,000
有価証券	333,375,307	0	0	333,375,307
定期預金	24,693	0	0	24,693
小 計	379,500,000	0	0	379,500,000
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	224,139,260	33,088,256	31,101,064	226,126,452
有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
減価償却引当資産				
普通預金	23,612,208	100,073,000	10,210,520	113,474,688
有価証券	100,000,000	0	100,000,000	0
支援事業準備資産				
普通預金	30,000,000	0	10,000,000	20,000,000
小 計	477,751,468	133,161,256	151,311,584	459,601,140
合 計	857,251,468	133,161,256	151,311,584	839,101,140

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
土地	46,100,000	(46,100,000)	0	—
有価証券	333,375,307	(333,375,307)	0	—
定期預金	24,693	(24,693)	0	—
小 計	379,500,000	(379,500,000)	0	—
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	226,126,452	0	0	(226,126,452)
有価証券	100,000,000	0	0	(100,000,000)
減価償却引当資産				
普通預金	113,474,688	0	(113,474,688	—
有価証券	0	0)	—
支援事業準備資産				
普通預金	20,000,000		0	—
			(20,000,000	
)	
小 計	459,601,140	0	(133,474,688	(326,126,452)
)	
合 計	839,101,140	(379,500,000)	(133,474,688	(326,126,452)
)	

4 担保に供している資産

なし

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	92,789,431	66,194,627	26,594,804
建物付属設備	55,433,622	39,203,169	16,230,453
構築物	4,126,500	3,843,236	283,264
車両運搬具	233,054,302	224,220,520	8,833,782
器具備品	249,712,436	224,109,858	25,602,578
リース資産	195,864,180	118,301,500	77,562,680
ソフトウェア	25,000,440	23,282,057	1,718,383
合 計	855,980,911	699,154,967	156,825,944

6 保証債務等の偶発債務

なし

7 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	差 額
基本財産			
愛知県債	300,000,000	348,720,000	48,720,000
国債	33,375,307	38,869,130	5,493,823
特定資産			
なごやか市民債	100,000,000	99,845,000	△155,000
合 計	433,375,307	487,434,130	54,058,823

8 補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者等、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者等	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
愛知県健康づくり振興事業団補助金	愛知県	0	7,027,806	7,027,806	0	—
胸部X線デジタル検診車整備助成金	(公財) J K A	7,773,480	0	4,240,080	3,533,400	指定 正味財産
合 計		7,773,480	7,027,806	11,267,886	3,533,400	—

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	4,240,080
合 計	4,240,080

10 重要な後発事象

なし